

令和6年2月吉日

御寄附者様

拝啓

雨水の折、御寄附者様におかれましては、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。また、平素より山形大学模擬裁判実行委員会の活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、この度は過分なる御寄附をいただき誠にありがとうございました。昨年は公演テーマを「男性性犯罪被害」に据え、12月1日・2日の第51回模擬裁判公演を無事に終えることができました。これもひとえに御寄附者様からのあたたかなご支援のおかげだと思っております。実行委員一同、深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行したことに伴って、活動の制限も緩和されました。今後はより一層、「裁判劇を通して、地域の皆様に法律問題や社会問題について考えていただくきっかけをつくる」という目標を達成するために励んでまいります。

当団体は今年で創立52周年を迎えます。御寄附者様からのご厚意は、さらなる当団体の発展と、地域の皆様ならびに諸先輩方に、関心をお寄せいただけるような活動に向けて有効に活用させていただきたいと存じます。どうぞ今後とも、変わらぬご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

末尾になりますが、御寄附者様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。直接お礼に伺うべきところでございますが、略儀ながら、書中にて御礼申し上げます。

敬具

第52代山形大学模擬裁判実行委員会

顧問 中島 宏

委員長 松井 友哉